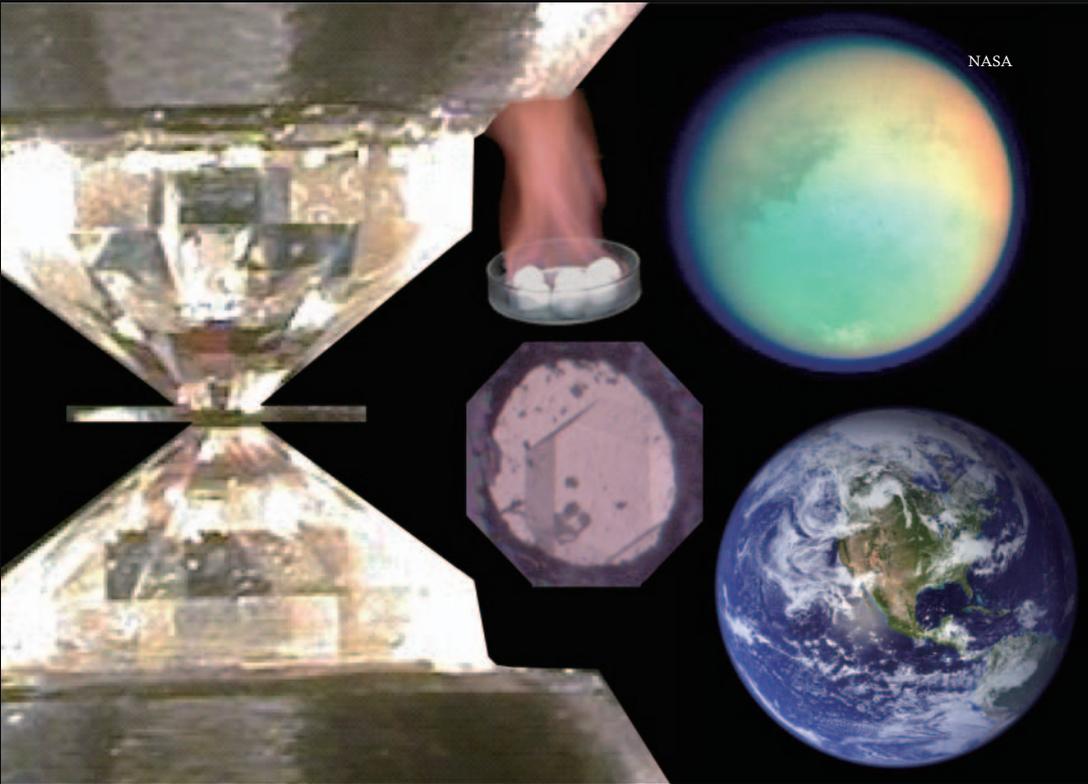




Ehime University
Museum



第五回 「地球惑星科学」

愛媛大学ミュージアム講座

ダイヤモンドの窓を通して 地球や惑星の内部を見る！

地球は水の惑星といわれ、水は人間や生物にとってなくてはならぬものです。この水が地表の圧力下では0℃で凍り、100℃で蒸発することは誰でも知っています。しかし、温度を室温に固定して圧力を上げるとどうなるでしょう？水は室温で凍ります。そしてその氷は水に沈む重たい氷です。普通の氷は水に浮きます。また、圧力が高いと高温でも溶けないアツアツの氷ができます。このように圧力や温度を変えると物質の性質が変わることを解説します。そして、ダイヤモンドを用いた手のひらに乗るような小さな装置で100万気圧以上の圧力を発生させ、これを使った実験によって地球や惑星の内部を推定していく研究を紹介します。

- ◇ 講 師：平井 壽子 [ひらい ひさこ]
(愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター教授)
- ◇ 講座日時：2013年1月26日(土) 13:30 ~ 15:00
- ◇ 募集定員：50名限定
- ◇ 会 場：アクティブラーニングスペース

※ 応募方法：愛媛大学ミュージアム [受付]
・メール (museum@stu.ehime-u.ac.jp)
・電話 (089-927-8293)

なお、定員に達し次第、応募を終了させていただきますので、その旨、ご了承ください。